



PRESS RELEASE

令和7年11月12日(水)

乙巳の変衣装展、皇極・斉明天皇パネル展



平素より国営飛鳥歴史公園の運営にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。昨年の飛鳥歴史公園開園50周年記念事業に引き続き万葉衣装服飾家の山口千代子先生プロデュースによる衣装展『乙巳の変衣装展』を国営飛鳥歴史公園館にて開催しています。今回は今年が60年に一度の乙巳の年にちなみ『乙巳の変』の事件現場を日本書紀に基づき、皇極天皇、中大兄皇子、中臣鎌足、蘇我入鹿、蘇我倉山田石川麻呂、佐伯小麻呂、葛城稚犬養網田の七名の登場人物で再現しております。臨場感を感じていただけるよう一部に立ち入り、記念撮影もしていただけます。



山口千代子先生
(万葉衣装服飾家)

またキトラ古墳壁画体験館では、二度即位した皇極・斉明天皇の生涯と時代をたどるパネル展示を開催。イラスト、写真、文章で出来事の流れと舞台になった飛鳥の地をわかりやすく紹介しております。

ご多忙中のことと存じますが、皆様には取材ならびに記事掲載のほど、よろしくお願い致します。

■乙巳の変衣装展■

期間 2025年11月8日(土)～12月26日(金)

場所 【乙巳の変】国営飛鳥歴史公園館

【女子群像】高松塚壁画館

■皇極・斉明天皇展パネル展■

期間 2025年11月8日(土)～12月26日(金)

場所 キトラ古墳壁画体験館 四神の館

【今イベントイラストレーター】

上村恭子(うえむらやすこ)氏 来館日

11月13日 10:30～12:00

お問合せ先

国営飛鳥歴史公園 飛鳥管理センター / 広報担当 伊藤・滝・東山
TEL 0744-54-2441 / FAX 0744-54-4633
〒634-0144 奈良県高市郡明日香村大字平田 538
<https://www.asuka-park.jp/>



開花情報も掲載

公園 HP

乙巳の変企画展『乙巳の変衣装展』

一部見どころを紹介

①



●写真① 蘇我入鹿、蘇我倉山田石川麻呂

大化元年6月12日、飛鳥板蓋宮の大殿には皇極天皇、蘇我入鹿、蘇我倉山田石川麻呂らが集まり、三韓（高句麗・百済・新羅）の使者が貢物をささげる儀式が執り行われようとしていました。

石川麻呂は上奏文を読み上げますが、中大兄皇子から入鹿を切る役目を担った佐伯小麻呂、葛城稚犬養網田は怖気づいてしまい、なかなか進み出ることができません。

石川麻呂も汗を流しながら震えているため、入鹿は『なぜ震えているのか？』と問いかけます。

②



●写真② 蘇我入鹿、中大兄皇子、皇極天皇

見かねた中大兄皇子は、陰から飛び出して入鹿の頭から肩にかけて切りつけます。

入鹿は皇極天皇に『私に何の罪があるのか、訳を教えてください！』と問いかけます。

③



●写真③ 軽皇子、間人皇女

入鹿亡き後、乙巳の変の2日後、皇極天皇は位を弟の軽皇子に譲り、孝徳天皇が即位。その皇后は皇極天皇の娘、中大兄皇子の妹の間人皇女です。乙巳の変後、7月2日に皇后に立てられます。

孝徳天皇は乙巳の変当時49歳でしたので30歳ほどの年の差婚ですね。

④



●写真④ 遠智娘

石川麻呂の娘です。夫は中大兄皇子。

乙巳の変後、叔父の蘇我日向が石川麻呂が謀反を企てていると讒言します。

讒言を信じた夫中大兄皇子は孝徳天皇に報告し、軍勢を向かわせることに。

父である石川麻呂は山田寺で自害。日本書紀には中大兄皇子が、後に石川麻呂は無実であったと知り悲しんだと記述されています。

また、遠智娘は持統天皇の母です。

持統天皇は乙巳の変の645年に生まれたと言われているため、衣装展では御腹を大きくしているのも実は見どころです(^▽^)/

母である遠智娘以上に激動の人生を送る持統天皇。乙巳の年に生まれていたんです！

⑤



●写真⑤ 昨年開催した50周年記念事業

乙巳の変前夜として『鎌足と中大兄皇子の出会いの場』を再現していました。

創作として竹の奥には暗殺されるとは知らない蘇我入鹿もいます・・・

⑥



●写真⑥

今回の衣装展では一部、衣装展の中に立ち記念撮影もできます。

乙巳の変企画展『皇極・斉明天皇 パネル展』

皇極・斉明天皇の生涯を計23枚のパネルにて紹介しています。

パネルの一部をご紹介します



11月13日(木)
10:30~12:00

【推し飛鳥人総選挙、今イベントイラストレーター】

上村恭子(うえむらやすこ)氏

キトラ古墳四神の館展示会場に来館。

昨年開催した推し飛鳥人総選挙、今回の総選挙第2弾～乙巳の変編～における飛鳥時代の人物や本パネル展『皇極・斉明展』のイラストを描き起こした上村恭子氏が来館します。

